

2009年度

科目名	ビジネス実務総論B		
担当教員	中山 貞敏		
配当	人社2	コード	42610
開期	後期	講時	木曜日2限
授業テーマ		単位数	2
目的と概要	<p>授業目標:ビジネスの基礎知識とセンスを習得する。さまざまな働き方を知り、将来の就職についてのイメージを持つ。</p> <p>授業概要:ビジネス実務総論Aに引き続き、HOW-TOの知識よりはWHY(なぜ)、WHAT(課題の発見)を重視した授業展開をします。授業では、ゲームやケーススタディ、ゲストスピーカーなどの材料を用意して、テーマに関する討議などを通じて皆さんが参加できる場をできるだけ作り出して進めたいと思います。</p>		
成績評価法	レポートと授業中に何回か出してもらう質問感想シートで評価します。詳細は初回のガイダンス時に詳しく説明しますので必ず出席してください。		
テキスト	配付資料		
参考書	適宜紹介します。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>「ビジネス」という言葉に対して皆さんは、どのように感じますか。</p> <p>人は社会との関わりの中で生きています。その中で、現代では、かなり大きな部分がビジネスを通しての関わりになっています。</p> <p>ビジネスは難しい、しんどそう、できればあまり考えずに通りたいと思う人も多いかもしれません。しかし、皆さんは、卒業してから人生の大半を何らかの形でビジネスと関わりながら生きていくこととなります。その面白さ(とともにリスク)を理解して関わると、そうでないのとは、人生の楽しさや充実度に大きな差が出ると思います。</p> <p>受講対象者は情報ビジネスコースの学生に限りません。広く受講することを希望します。この授業を糧に、さまざまに用意されている専門科目の中から興味を持った分野へ進んでください。</p> <p>1.授業ガイダンス  2.企業の考える雇用政策会社から見た労働のマネジメント  3.働き方のさまざまなタイプを知る(1)統計データやビデオから  4.働き方のさまざまなタイプを知る(2)統計データやビデオから  5.キャリアデザインを考える(1)個人の側から見た労働のマネジメント  6.キャリアデザインを考える(2)資格の有効性について考える  7.キャリアデザインを考える(3)キャリアアンカー  8.キャリアデザインを考える(4) ゲストスピーカーの事例に基づく討論  9.最近のトピックからビジネスを考える  10.ビジネスの基本業務を知る ビジネスの基本的な流れと会社部門(1)  11.ビジネスの基本業務を知る ビジネスの基本的な流れと会社部門(2)  12.ビジネスの基礎知識(1) 決済手段(預金・手形・小切手)  13.ビジネスの基礎知識(2) 外国為替  14.ビジネスの基礎知識(3) 決算書を読む  15.全体のまとめ</p> <p>関連資格  特定の検定試験との関連はありません。ビジネス系の資格取得に向けた専門的な勉強をするためのバックグラウンドを提供します。一般に資格はビジネスをマネジメントするためのツールとなる知識を問うものです。ビジネスについてのイメージ無しにツールの勉強だけでもなかなか身につけません。この授業でビジネスそのものを理解した上で、これらのツールとしての専門知識を学ぶことは、より豊かな理解を促すこととなります。</p> <p>なお、「上級ビジネス実務士」の必修科目になっています。</p>			